

「多様な人材が活躍し、環境変化に強い持続可能な水産業と賑わいのある漁村づくり」を基本理念とする、令和3年度から令和7年度までの5年間の本県の水産業の指針や方向性を示した新たな計画を策定しました。

## （1）漁村地域の生産力を支える多様な人材の確保・育成

漁村地域の生産力を支える漁業就業者、女性、高齢者、外国人材など多様な人材の確保・育成のため、以下の取組を推進します。

主な取組

- ①漁業の魅力や就業情報の発信と受入体制の強化
- ②外国人材の地域における活躍

## （2）環境変化に強く収益性の高い魅力ある漁業経営体の育成

水産資源の変動、気候や社会情勢などの環境変化に強い魅力ある経営体を育成するため、以下の取組を推進します。

主な取組

- ①漁業者の経営力強化

※収益性の高いモデル経営体の育成や取組に必要な機器整備等を支援するとともに、漁業者と浜を支える漁協の組織と機能の強化やICT等を活用したスマート水産業を推進。



スマート水産業（漁業）の将来イメージ

## （3）資源管理の推進による水産資源の持続的な利用と漁場づくり

水産資源の維持・増大や生態系全体の生産力の底上げのため、以下の取組を推進します。

主な取組

- ①水産資源の維持・増大による水産資源の持続的な利用と漁場づくり

## （4）養殖業の成長産業化

社会経済の変動や水産物の世界的需要の増大による輸出などの新たな需要に対応した養殖業の成長産業化に向けて、以下の取組を推進します。

主な取組

- ①養殖業の成長産業化

## （5）県産水産物の国内外での販売力強化

社会経済の変動や水産物の消費形態の変化に対応した供給体制を構築し、国内外での販売力強化を図るため、以下の取組を推進します。

主な取組

- ①県産水産物の国内販売力の強化
- ②県産水産物の国外販売力の強化
- ③高度衛生管理に対応した体制の構築

## （6）多様な人材の活躍による漁村の賑わいや活力創出

多様な人材を呼び込み、生活の場として暮らし続けることができる漁村づくりのため、以下の取組を推進します。

主な取組

- ①漁村に人を呼び込む仕組みづくり
- ②漁村地域全体で稼ぐ仕組みづくり
- ③異業種との連携による浜の活性化
- ④生産・流通基盤の強化と漁村の賑わい創出に向けた浜の環境整備

※詳しくは下記ホームページで検索（検索ワード：長崎県水産業振興基本計画2021）